



相談会場ではマスクを着用し他の人との間隔をあけるよう、協力をお願いします。

相談	相談日	時間	会場	問い合わせ・備考	
行政相談	9日(木)	午前10時～午後2時	いきいきふれあいセンター 2階	●国、県、市など行政の仕事に対する意見や要望 ☎シティブロモーション課 ☎(62)7109	
	10日(木)	午前10時～午後3時	健康長寿センター 2階 娯楽室		
	8日(火)	午後1時～3時	ハロープラザ		
心配ごと相談	7日(月)	午後1時～3時	いきいきふれあいセンター 2階	●日常生活のあらゆる相談 社会福祉協議会黒磯支所 ☎(63)3868	
	21日(月)		健康長寿センター ボランティアルーム		社会福祉協議会本所 ☎(37)5122
	8日(火)		22日(火)		8日(火)
不動産相談 (予約制)	23日(水)	午後1時30分～ 3時30分	県不動産会館県北支部 (黒磯文化会館前)	※相談日当日までに要予約。 県宅建協会県北支部 ☎(62)6677	
マザーズコーナー 出張職業相談	10日(木)	午前9時～正午	いきいきふれあいセンター 2階 子育て相談センター	●子育て中の人の出張就職相談 ハローワーク大田原 ☎0287(22)2268	
	16日(水)	午後1時～3時	つどいの広場「ほっぺ」 (方京)		

※弁護士による法律相談は1月の日程。

弁護士による 法律相談(予約制) ※内容が同じ相談 は2回まで可。	1月5日(火)	午後1時30分～ 4時30分	いきいきふれあいセンター 2階 相談室	※12月1日(火)から受け付け開始。定員18人 社会福祉協議会黒磯支所 ☎(63)3868
	1月9日(土)		健康長寿センター	※12月1日(火)から受け付け開始。定員18人 社会福祉協議会本所 ☎(37)5122
広域無料法律相談 (予約制)	12月10日(木)	午後1時30分～ 4時40分	トコトコ大田原 市民交流センター (大田原市中央1丁目)	※12月3日(木)から受け付け開始。定員18人 大田原市総務課 ☎0287(23)1111

人権相談	3日(木)	午前10時～午後3時	いきいきふれあいセンター 2階	●人権相談、人権保護などの相談 ☎(62)7135 ☎(37)6231 ☎(32)2912
	10日(木)		健康長寿センター 2階 娯楽室	
	8日(火)		ハロープラザ	

育児相談 (予約制)	14日(月)	午前9時30分～11時	西那須野保健センター	●保健師や栄養士などによる育児に関する相談 黒磯保健センター ☎(63)1100 西那須野保健センター ☎(38)1356
	17日(木)	午後1時30分～3時	黒磯保健センター	

健康相談 食生活相談 (予約制)	4日(金)	午前9時～10時30分	黒磯保健センター	●保健師や栄養士による健診の結果相談や、 その他心身の健康相談 黒磯保健センター ☎(63)1100 西那須野保健センター ☎(38)1356
	15日(火)		西那須野保健センター	
	21日(月)		黒磯保健センター	
	24日(木)		西那須野保健センター	

こころの相談 (予約制)	9日(水)	午後1時～5時	黒磯保健センター	●日本カウンセリング学会認定カウンセラーによる相談 ☎社会福祉課 ☎(62)7026
	22日(火)		西那須野保健センター	

編集後記

食 品ロスについて調べているとき、「大根の葉」は捨てられることが多い事実を知りました。我が家では以前から、大根の葉を刻んで漬物やきんぴら、カレー炒めにしたりと大活躍の食材。ごはんのお供にぴったりで普段からよく使っているの、びっくりしたことを覚えています。生活の中にも「実は…」なことが隠れているものですね。だんだん寒くなってきて、おでんがおいしい季節。塩原大根を買ったときは、ぜひ「大根の葉」を使った料理を作ってみてください。新しいおいしさに気付くかもしれないですよ。(齋藤)

い つの間にか2020年もあと1カ月ですね。今年は新型コロナウイルスの影響で、普段取材に向っていた市内のイベントが軒並み中止になり、モヤモヤした気持ちの一年でした。それでも最近「Withコロナ」ということで、少しずつ取材に向う機会が増えてきました。取材に向いますので、皆さんからの情報をお待ちしています。まもなく2021年、丑年です。そう、「那須塩原市の年」といっても過言ではありません！ 来年はコロナに打ち勝ち、飛躍の一年としましょう！ 私「も〜」っと気合いを入れて頑張らねば！(高久た)

男女共同参画情報

みいな

んな っしょに かよく

vol.62

▶ 問い合わせ ☎市民協働推進課 ☎0287(62)7019

市民編集委員/阿久津一志 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子 和氣喜美子



今回のテーマは「家庭」です

家庭と仕事の両立に奮闘されている山崎さんにインタビュー！

やまざき ゆみこ
山崎 由美子 さん 職業 薬剤師
勤務先 ウエルシア薬局(株)西那須野南郷屋店



今の仕事に興味を持ったきっかけは

子どものときに、病院でこの仕事を見て、憧れをもちました。

職場で感じる男女共同参画について教えてください

女性特有の悩みに沿った薬をお渡しするときは、女性薬剤師からの方がいいですね。逆に男性特有の薬の場合には、男性から渡された方が説明も聞きやすいと思います。4人の子どもの育てている母親としての経験も役立ちますし、薬剤師は女性も男性も同じように必要とされる仕事だと感じています。

職場では20代から70代まで幅広い年代が働いていますが、年齢の上下関係はあまり感じません。皆きちんと勉強してきていますので、新人さんに教えてもらうこともたくさんあり、常に情報を共有し知識を高め合っています。また、勤務している職員の年齢が違うことで生活スタイルもそれぞれ異なるため、子どもの学校行事に合わせて休みをとれるようにするなど、普段からお互い協力して働いています。

子育てと仕事の両立について教えてください

4番目の子どもが3歳になってから仕事を再開し、4時間のパートから、子どもの成長に合わせて勤務時間を徐々に長くしてきました。現在は10時から19時まで働いていますが、子どもが全員高校生以上になり、19時に仕事を終えてからでも夕飯の準備が間に合います。職場が家に近いため、出勤前や昼休みを家事などに有効に使うことができます。勤務を始めて13年になりますが、ずっと働きたいと思っています。

家では、同居の義父が子どもたちの帰りを待ち、家事も協力してくれて助かっています。家族7人毎日会話が絶えず、仲が良く、お互いに感謝合っているおかげで、私自身も好きな仕事ができ、充実した日々を笑顔で過ごせていると思います。



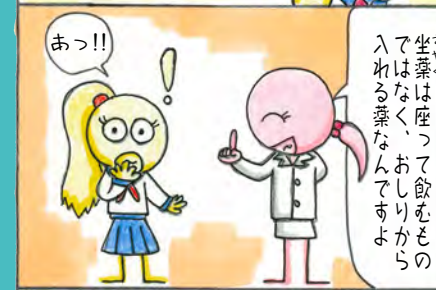
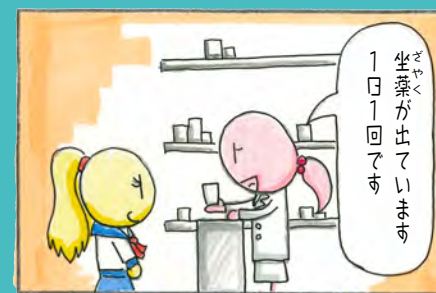
みいなとは？

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合っ
て、その個性と能力を十分に
発揮することができる社会を
目指す情報コーナーです。



バックナンバー
はこちら

「かんちがい」



作:miina 絵:daisuke